

# 令和4年度 和歌山市立加太小学校 学校運営計画書（スクールプラン）

校長名 岩本 浩志 作成日 令和4年4月30日

## 和歌山市学校教育目標

- 確かな学力の育成
- 道徳教育の充実
- 健やかな体の育成
- 特別支援教育の充実
- 不登校・いじめ問題の解消
- 子どもの安全確保の徹底
- 地域とともにある学校づくりの推進

## 保護者・地域の願い

- ・「確かな学力の向上」「豊かな心の育成」「健やかな体の育成」の取組を続けてほしい。
- ・少人数の利点を最大限に生かし「子供主体の授業の推進」を進めてほしい。
- ・「地域と共にある学校」の更なる継続をしてほしい。

## 【学校教育目標】

最後までよく考え、心と体の健康を養い、みんなと共にによりよく生きる子供の育成

## 【めざす児童像】

- 『あきらめず！！意欲的に！！みんなのために！！』
- ・あきらめず最後まで自分で考える子供
  - ・意欲的に生き生きと活動する子供
  - ・まわりの人に優しく豊かな心をもつ子供

## 前年度の学校評価

- 今までと同様に地域と共に取り組んでいただきたい
- 児童中心の活動等により、連帯感や感銘する心など情豊かな児童が育成されている
- ホームページの充実による更なる情報を発信できていない

## 児童（生徒）の実態

- 学校が楽しいと感じていない児童が、ある程度の割合である。
- 最後まで粘り強く取り組む力が弱い。
- 学年により、学力の差があり、「家庭学習」の定着率がやや低い。
- 「書く」ことに抵抗を感じる児童が多い。

## 重点目標

### 確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の確かな学力
- ◎子供主体の授業の推進
- 家庭学習の定着
- 読書活動の推進

## 具体的な取組

- 「和歌山の授業づくり基礎・基本3か条」の徹底を図る
- 「学力アップ」の時間を活用し、基礎学力の定着を図る
- 担当学年だけでなく他学年の授業も担当し教師全員で全児童の学力定着に取り組む
- 「家庭学習の手引き」をもとに保護者の協力のもと定着を図る
- 必ず「朝読」の時間を確保し、読んだ本について、まとめたり、感想を書いたりする時間にも充てる

## 指標

- ・県学習到達度調査で基本問題の正答率の県平均値を目指す
- ・児童がわかる授業、児童主体の授業を実践する（教師90%以上）

### 豊かな心の育成

- ◎地域の豊かな自然環境を愛し、保全する精神の育成
- ◎道徳教育を柱とした教育活動の充実
- ◎自他共に大切に教育活動の実践
- 仲間づくり活動の実施

- 地域学習によって地域を誇りに思う心を養う
- 「特別の教科 道徳」で児童がしっかりと考え話し合う活動を大切にする
- いじめアンケートを複数回実施し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応に努める
- 情報モラルやネット社会に潜む危険について、保護者と共に学ぶ機会をもつ
- 各行事において主体的に子供たちが関わる機会をもつ

- ・学校が「楽しい」と感じる（児童90%以上）
- ・「特別の教科 道徳」の授業が「楽しい」と感じる（児童80%以上）

### 健やかな体の育成

- ◎基本的な生活習慣の確立
- 体力向上の推進
- 危機回避能力の育成
- 人間の体を知る

- 「早寝・早起き・朝ごはん」を推奨する
- 避難訓練や交通安全教室を計画的に行い、危機回避能力を育成する
- 幼・小・中・地域・関連機関と連携した地震・津波による避難訓練を実施する
- 「保健」の教科学習や保健行事を行うなかで、自分の体について知る。

- ・毎日、朝ごはんを食べてくる（児童95%以上）
- ・体力テストの平均値を男女共、県平均以上を持続する

### 地域とともにある学校

- ◎地域の教育資源や人材を活用しながら交流活動を継続
- ◎幼・小・中の接続の推進
- ホームページの充実と共に新設した掲示板によりさらに情報発信

- 地域の自然や文化を積極的に活用する
- 地域の方々や関連した方々をゲストティーチャーとして依頼し、地域学習を推進する
- 学校開放月間を充実させる。
- 幼・小・中連携委員会を実施し連携の充実を図る
- 各種便りやホームページ・新設の掲示板などを通して積極的に情報を発信すると共に通常の授業や行事等を積極的に公開する

- ・学校の様子がよくわかった（保護者90%以上）
- ・地域への情報発信が十分行えた（保護者90%以上・他自治会等の声）

◎：特に重点的に取り組むこと